

令和 5 年度津山郷土博物館特別展

ノスタルジア

ー少し昔の津山ー

津山郷土博物館で収集、把握している津山地域関連の古い写真約70点を
いくつかのテーマに分けてパネル展示し、少し昔の津山の姿をご紹介します。

会 期：令和5年 **11月4日(土)~12月17日(日)**

会 場：**津山郷土博物館 3 階展示室**

開館時間：9:00~17:00（入館は 16:30 まで）

休 館 日：毎週月曜日、祝日の翌日、その他

入 館 料：一般300円(240円)、高校・大学生200円(160円)、

65才以上200円(160円)

※() 内は30名以上の団体料金

※写真は昭和 28 年頃の吉井川南岸河川敷



Tsuyama City Museum

津山郷土博物館

〒708-0022 岡山県津山市山下 92

TEL 0868-22-4567

HP <http://www.tsu-haku.jp>

E-mail tsu-haku@tv.tn.ne.jp

アクセス/JR津山駅から北へ徒歩15分 中国自動車道 津山・院庄ICから車で15分

公式 HP





大正6年～大正12年の津山駅（現津山駅）（個人蔵）

津山市街はいにしえの世から美作の中心として栄え、その時々によって風景は変化してきました。本展覧会では、概ね大正時代から昭和40年代の写真を展示して、移り変わり行く津山の姿をご紹介します。

記念講演会

演題：近代津山の産業

日時：令和5年12月9日(土) 13:30～15:00

会場：津山圏域雇用労働センター

講師：岡山地方史研究会 会員 日下 隆春氏
新修津山市史近現代編執筆者

定員：80名（申込不要）

移り変わる津山

吉井川と宮川の合流箇所にガスタンクが無く、現在の津山駅も無い



大正11年以前の津山市街（個人蔵）

現在の津山駅ができ、扇形機関車庫も建設中



昭和10年頃の津山市街（個人蔵）

旧津山市庁舎は戦時中に黒く塗られ、昭和37年に白く塗り直された



昭和33年頃の津山市街（個人蔵）

今津屋橋

木造の今津屋橋。橋下に貸しボートが並べられている



大正時代の今津屋橋（個人蔵）

今津屋橋は室戸台風で被害を受け、鉄筋コンクリート製に掛け替えられた



昭和12年頃の今津屋橋（個人蔵）



津山郷土博物館

Tsuyama City Museum

〒708-0022 岡山県津山市山下 92

TEL 0868-22-4567 HP <http://www.tsu-haku.jp>

E-mail tsu-haku@tvf.ne.jp

アクセス／JR津山駅から北へ徒歩15分
中国自動車道
津山・院庄ICから車で15分

公式 HP

